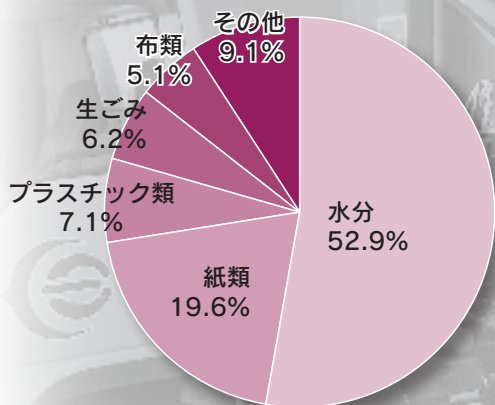


発見、必見！ ごみ減量化の ポイント

可燃ごみの組成分析
(平成20年度 神谷清掃工場)



※水分は、可燃ごみの乾燥前の重量から乾燥後の重量を差し引いて算出したもので、それ以外は、乾燥後の重量を計測しています。

「水蒸気になって飛んでいくだけだからいいじゃない?」。そんなことはありません。生ごみなどに含まれる水分を半分に減らせば、ごみは約4分の3の重さに。清掃工場の焼却効率が向上し、さらに、ごみ収集車の負荷が小さくなるので、燃料消費が減るという効果もあります。生ごみの水切りを徹底しましょう。

また、生ごみ処理機などの使用、コンポストの利用、農地への還元も良い方法です。

ポイント1 なんと、半分以上が水?

ごみ袋の有料化が始まって以来、焼却処理施設に持ち込まれる可燃ごみの量は、1割以上減少しました。しかし、ごみを詳しく分析すると、もっともつとごみを減らせるポイントが見えてきたのです。

さあ、いっしょに、ごみ減量化のポイントを確認していきましょう!

問い合わせ先
市役所本庁舎生活環境課 TEL (08057) 20-3218

ポイント2 紙ごみは古紙へ

ごみの代表格、紙類は約2割を占めています。まだまだ可燃ごみの指定袋の中に、新聞やチラシ、ティッシュペーパーやお菓子の空き箱などを見かけます。

紙類は再資源化を行うのが基本です。きちんとたたみ、しっかりと縛って、月1回の古紙類の回収日に出しましょう。

また、町内会や子ども会で行われている集団回収(再資源化等推進事業)や、スーパーで行う牛乳パックの店頭回収などもご利用ください。

ポイント3 プラスチックごみはプラスチックへ

紙ごみに次いで多いのがプラス

生ごみ処理機器、 とっても便利です！



もたのりよ
若葉台 元谷典代さん

以前から生ごみ処理機には関心がありましたが、高価なのでちゅうちょしていました。市の貸し出し制度を活用して試してみたところ、とても効果があったので、さっそく購入しました。

機械が動いている間は多少においがしますが、タイマーをかけて夜に処理できるので、朝起きた時にはもうにおいもなくなっています。処理した生ごみは、植木の肥料として活用しています。

ごみ袋は大サイズから小サイズで済むようになりました。

ごみの減量化・再資源化のために 便利な制度をご利用ください！

家庭用生ごみ処理機器の購入補助

高齢者世帯の補助を拡充します

対象 本市在住で、生ごみ処理機器を購入した人に補助金を交付します（電気式、コンポストなどの容器式のいずれも可）。

補助 購入額の3分の1（上限2万円）
※7月から、世帯員全員が75歳以上の世帯については、購入額の2分の1（上限3万円）に拡充します。

生ごみ処理機の貸し出し

内容 生ごみ処理機の効果を試していただくため、無料で貸し出します（最大4週間）。
※台数に限りがあります。

再資源化の推進

内容 資源回収を行う町内会や子ども会、PTAなどに対して、資源の回収量に応じて奨励金を交付します。

金額 古紙（新聞・雑誌・段ボール）：6円／1 梱
布類、アルミ缶、金属類、牛乳パック：4円／1 梱
ビン：4円／本

問い合わせ先

市役所本庁舎生活環境課 ☎（0857）20-3218
各総合支所市民福祉課（16 ページ参照）

プラスチックごみは、 こうしてリサイクルされます

圧縮・梱包施設

ごみステーションで収集したプラスチックごみは、いなばエコ・リサイクルセンターに搬入。

↓
ごみ収集袋を破り、汚れのひどいものやプラスチック以外のものを人の手によって選別

↓
圧縮・梱包して「ペール」と呼ばれるかたまりにし、再資源化施設へ移送



↓
搬入した「ペール」を細かく破砕

↓
再度手作業で不純物を選別

↓
さらに細かく破砕

再資源化施設



「ペレット」と呼ばれる粒に加工し、新たなプラスチックの原料として出荷

もー チック。ご存じのとおり、プラスチックも再資源化を推進していますので、きちんと分別して、プラスチックごみの指定袋で出しましょう。

それでは、プラスチックごみ分別のための3つのコツを紹介します。

コツその1「水洗い」
プラスチックは、汚れたままだと再資源化できません。食品の食べかすやたれが落ちる程度に水洗いしてください。油污れを洗剤で落とす必要はありません。

コツその2「シールはそのままでもー
プラスチックごみは、収集した後に汚れのひどいものやプラスチック以外のものを手作業で選別しています。小袋などに入れて二重にすると、選別作業に非常に手間がかかってしまいます。小袋などに入れず、そのままプラスチックごみ指定袋に入れて出してください。

コツその3「小袋に入れず」
プラスチックごみは、収集した後に汚れのひどいものやプラスチック以外のものを手作業で選別しています。小袋などに入れて二重にすると、選別作業に非常に手間がかかってしまいます。小袋などに入れず、そのままプラスチックごみ指定袋に入れて出してください。